

LIXIL セキュリティーサムターン 交換手順書

必要な工具 | プラスドライバー、マイナスドライバー

■交換手順

1. サブシリンダーの取外し

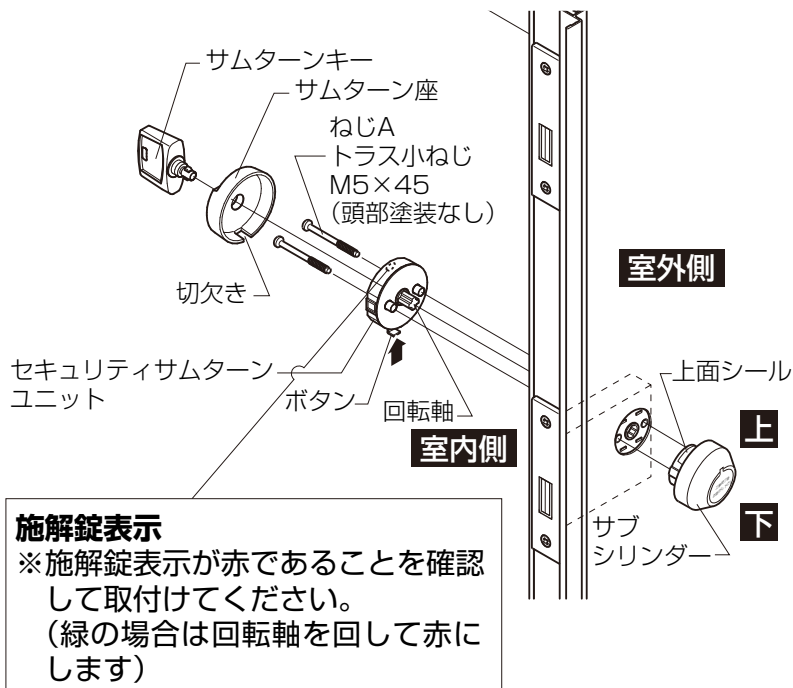
■通常サムターンの場合

・室内側下部にあるサムターンの“ねじA” 2本を、プラスドライバーでゆるめて、サムターンとサブシリンダーを取外してください。

※ねじをゆるめた際にサブシリンダーが落下するおそれがあります。
手で押さえる等、注意してください。

■セキュリティーサムターンの場合

- ①室内側下部にあるサムターンのボタンを押して、サムターンキーを取外してください。
- ②サムターン座の切欠きにマイナスドライバーの先を引っかけて、サムターン座を外してください。
- ③“ねじA” 2本をプラスドライバーでゆるめて、セキュリティーサムターンユニットとサブ錠を取外してください。



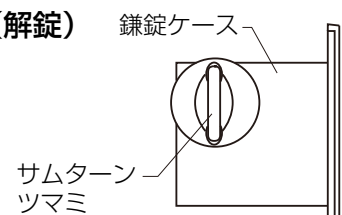
施解錠表示

※施解錠表示が赤であることを確認して取付けてください。
(緑の場合は回転軸を回して赤にします)

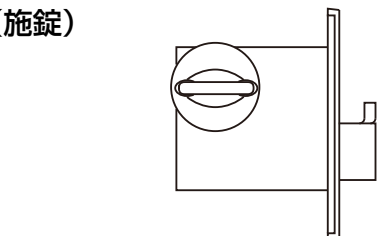
■サムターンツマミの操作

※サムターンツマミは、縦にして取付けてください。

●縦（解錠）



●横（施錠）



※施解錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。

2. サブシリンダーの取付け

①室外側にサブシリンダー、室内側に交換用のセキュリティーサムターンユニットを“ねじA”で取付けてください。

②セキュリティーサムターンの上から、サムターン座を被せてください。

このとき、サムターン座の下端にあるツメをサムターン座切欠きにあわせて、セキュリティーサムターンユニットにはめ込んでください。

※サムターンツマミは縦にして取付けてください。

※錠、又はサムターンの形状が図と異なる場合がありますが、取付け方法は変わりません。

■交換後のチェック

- 錠に鍵を差込み、施錠・解錠ができることを確認してください。ねじを強く締過ぎると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は、ねじの締付けを調整しながら確認してください。
- サムターンを左右に回し、施錠・解錠ができることを確認してください。
- サムターンキーが脱着できることを確認してください。